

基本情報



【年齢】
35歳

【出身地】
大阪府東大阪市

【転出元】
東京都世田谷区

【前職】
金融系企業の営業・営業事務、エステティシャン

【活動時期】
R4.1～R7.1
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

隣の町に知人が住んでいたこともあり、5年前から室戸市には毎年訪れていました。来るたびに、壮大な景色、おいしい食べ物、田舎のゆったりとした時間に癒されていました。移住への憧れがあったものの、決断には至りませんでした。当時1歳の子どもを初めて海に連れていった際、ひとりで遊ぶ姿を目にして、自然が身近にある場所で子育てをしたいと強く思いました。また、協力隊制度が移住へ向かう気持ちを後押ししてくれました。さまざまな感動体験を、より多くの方へ伝えたいと思い、観光課への応募を決めました。

今後の抱負・任期後の目標

協力隊として移住したことで、この1年は多くの事業者の方や地元の方々に関わる機会に恵まれ、公私共に助けてもらう場面が多々ありました。これまでの経験を活かし、室戸市の観光振興に役立てるよう活動していきたいです。現在私自身が、4歳児の娘の子育て奮闘中ということもあり、同じように子育てをしている世代に向けての観光サービス開発、実施に力を入れていきたいです。任期後のことはまだ決めていませんが、室戸市に住み続けられるよう、模索していきたいです。

活動内容

●既存体験プログラムの磨き上げ・新たな体験プログラムの企画

市内外のさまざまな体験プログラムを視察したり、事業者の方々と新たな体験プログラムを作ったりしています。観光に訪れる子育て中のお父さんお母さんに向け、新たな観光体験事業「子ども預かりサービス」を企画。椎名集落活動センターたのしいなで、子ども限定の自然体験プログラムとして、11月リリース予定です。



●研修・セミナー参加

今年は、総務省や県が主催する協力隊向けの初任者研修に参加しました。その他にも、日々の活動に役立つノウハウや視点を学ぶために、さまざまな研修やセミナーへも参加しました。写真は、和歌山県へ出張し、観光プログラムの造成・運営を事業としている民間企業がを行う研修へ参加した際のもので。



●地元の方々との意見交換会

地元の事業者や、さまざまな分野で活動をされている方々との意見交換会に呼んでいただいた際の写真です。室戸市を良くしたいという思いのもと活動をされている方々のお話をうかがえるので、とても勉強になり、いい刺激を受けています。また、顔を覚えていただけるいい機会にもなります。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) mr-011200@city.muroto.lg.jp
(電話番号) 0887-22-5161

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(室戸市観光ジオパーク推進課) instagram



MUROTOKANKO